

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年9月1日

評価対象年度：平成19年度				管理	1-1-1-4
事務事業名 小中学校メニュー選択性補助事業				部等名	教育部
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	課等名	幼保学校課
	一般	01-100102002	細々目名	係等名	学校教育係
政策体系	基本目標	1	豊かな心と創造性あふれる人材育成のまちづくり		
	施策	1	小中学校教育体制の充実と施設の整備充実		
	基本事業名	1	学校教育内容の向上		

事業概要 実施内容	特色を生かした学習活動の支援を図る。 申請書の提出 交付決定 補助金交付 実績報告				
根拠法令等	本宮市小中学校学校教育事業等補助金交付要綱	事業の種類	<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他事業		
		評価区分	<input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価		

重点事業区分	<input type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 期間限定 ( 年度 ~ 年度 )			
決算額	1 報酬	円	11 消耗品費	円	15 工事請負費	円
	7 賃金	円	12 役務費	円	18 備品購入費	円
	8 報償費	円	13 委託料	円	19 負担金補助及び交付金	6,332,400 円
	9 旅費	円	14 使用料及び手数料	円	合計	6,332,400 円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象 (誰を、何を)		小中学校のPTA等団体	
手段 (事業の具体的な内容、手順等)	活動指標名・式 (アウトプット) 活動の大きさを表す指標	指標 (1)	式 実施した学校数
体験的活動や豊かな心と確かな学力を育む学習の創造をなど、特色を生かした学習活動の支援	指標 (2)	式 各学校の事業実施数	
意図 (対象を、どのような状態にしたいのか)	成果指標名・式 (アウトカム) 意図の達成度を表す指標	指標 (1)	式 実施した学級数 / 全学級数
学校教育振興の充実を図る。	指標 (2)	式	
事務事業を実施 (意図を実現) することで、施策にどのように貢献していますか			
平成14年度の新学習指導要領の全面的実施に伴い、児童の発達段階や教務・関心応じた特色ある教育活動を展開でき、学校での活動・体験活動が充実した。			

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度 (実績)	年度 (実績)	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (見込み)	年度 (最終目標)
指標	活動指標 (1)	校			10	10	
	活動指標 (2)						
	成果指標 (1)	%			100	100	
	成果指標 (2)						
投入量	事業費	国・県支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円			6,332	6,461
	事業費計 (A)	千円			6,332	6,461	
	職員数	人				0	0
	人件費	人件費平均額 (年)	千円			8,373	8,373
人件費計 (B)		千円			0	0	
総事業費 (A+B)		千円			6,332	6,461	

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどう変わりましたか?
平成14年度の新学習指導要領の全面的実施に伴い、特色ある学校づくりの必要性が一層高まった。市内の全小中学校の実態に応じた学習活動が可能になった。
この事業に対して、関係者(市民・議会・事業対象者・利害関係人等)からどんな意見や要望が寄せられていますか?
各学校では、「文化活動やボランティア活動など、児童の興味・関心や学校・地域の実態等に応じた活動が行える」「目的をもって学校裁量で使える予算はありがたい」との声が多い。

2. 事務事業の評価 (Check)

[ 目的妥当性評価 ]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】
特色ある学校づくりを支援する事業であり、学校教育活動の充実と特殊な教育の推進につながり、特色ある教育の推進の政策体系に結びつく。	次代を担う児童には、地域に対する理解を深めてもらうことが必要であるため、平成14年度からの新学習指導要領の全面的実施に伴い特色ある学校づくりの必要性が求められているから。	学習指導要領の趣旨に沿った教育課程の実現のため、各学校の特色ある教育活動の展開は基本事業の意図に直結しており、教育の資質向上に大きく貢献している。
[ 有効性評価 ]		
成果の向上余地 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
本事業の活動を通して「新発見」「地域のよさを学んだ」などという児童生徒が増加するように、継続して財政的な支援を行うとともに、各校でも人材や活動内容の改善・充実を図る。	教育の質的向上は市の責務である。	
[ 効率性評価 ]		[ 公平性評価 ]
事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】
児童生徒の活動を支えるコスト削減についての手法はない。学校保護者からは更なる増額の声がある。	補助金の形をとっていることから、その計画書、予算書、報告書、決算書などの関係書類を確認する作業に要する時間も多くこれ以上の削減は難しい。	教育の質的向上は市の責務である。

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括 (振り返り、反省点)																					
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある																						
(3) 今後の事業の方向性	(5) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(4) 改革改善案の概要																						
学校では、特色ある学校行事や教育課程の工夫に取り組んでいる。特色ある学校づくりの経費を増額すれば、より一層の幅広い取り組みが可能になる。さらに、地域の人材を活用するなど、活動内容の更なる充実に努める。																						
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策																						
より充実した取り組みを行うには、予算的な裏付けとそれらを基にした各校の主体的な取り組みが必要である。予算の確保とともに、活動内容の確認、指導・助言を行うように務める。																						

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果	(2) 評価結果の根拠と理由																					
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある																						
(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案)	(4) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項																						